



みんなが主役 豊岡小

大 楓



平成26年9月22日 No.10

銚子市立豊岡小学校 中西 健

太古のふるさとに思いを馳せました。



八木町に新しい道路が建設予定であることに伴い、今、その予定地の発掘調査が行われています。

その調査を担当している千葉県教育庁文化財課の方々が、本校の5年生と6年生のために、発掘された遺跡の見学会を開いてくださいました。

遺跡の名前は、「大久保遺跡」。6年生は歴史の授業

業で縄文や弥生時代の遺跡について学習していますが、発掘現場を実際に見学するのは初めてです。

遺跡は、縄文時代から弥生、古墳、平安時代と広範囲な時代にわたるもので、住居跡や古墳の一部なども見られました。住居跡のかまどには、黒い炭も確認でき、太古の人々の生活が偲ばれました。

発掘により出土したものには、土器や琥珀、勾玉などの他、石包丁（稲の穂先を刈る道具）ではないかと思われる貴重なものも含まれ、それらを教科書や資料集でしか見たことがなかった子どもたちは、実物を興味津々に観察していました。

太古の昔、自分たちのふるさとに住み暮らしていた人々は、一体どんな人々だったのでしょ。そこには、今と同じように、それぞれの家族の暮らしがあり、会話があったのでしょ。その人々が生活した跡を、1200年以上を隔てた今、同じ豊岡に住む子どもたちが訪れている……。そう考えると、何だか不思議な気持ちになってきます。時代を隔てたふるさとにふれ、豊岡への愛着が、また増したひとときとなりました。

1年生 大きな声で演じました。



毎年、1年生が国語の授業の一環として、2年生に朗読劇を披露しています。今年も、元気いっぱい「大きなかぶ」を演じました。

入学した頃は、ひらがなを読むこともたどたどしかった1年生。びっくりするほどハキハキと表現できるようになりました。2年生一人一人からほめてもらったように、100点満点の朗読劇だったと思います。



いざという時に備えます。



9月2日（火）に今年度2回目の避難訓練を実施しました。

今回は、途中で怪我をして動けなくなった児童を探し、担架で救出することも行いました。

その後、体育館に移動し、全校児童で千葉県が作成した防災ビデオを視聴しました。

これからも、継続して災害から自分を守る力を育てていきます。



本番に向け、熱くなってきました!



9月27日（土）に予定されている運動会。いよいよ、5日後に迫りました。

先週から一生懸命練習している子どもたち。応援合戦の声も日に日に大きくなり、本番に向けて熱を帯びてきました。

今年も、地域の皆様と共に、豊岡ならではの「元気と笑顔があふれた運動会」を創り上げたいと子どもたちも職員も張り切っています。当日は、多くの皆様の御来場をお待ちしています。